
国道8号空間利活用イベント（社会実験）の アンケート結果について

敦 賀 市

令和2年12月

1 アンケート調査について

中心市街地を通る国道8号線の2車線化に伴い生まれた公共空間（8号空間）は、令和2年10月に供用開始となりました。

この空間の利活用案（サンプル事業）を皆さんに提案するとともに、8号空間を利用する際の課題を抽出し、今後さらに使いやすい空間にするため、11月1日、社会実験イベント「国8空活」を開催し、以下の内容によりアンケート調査を実施しました。

国8空活アンケート

この度は、国8空活にご来場いただきありがとうございます。
今後この空間が多くみなさまに活用いただけるよう、アンケートにご協力ください。

お客様について

性別 男性 女性
年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上
ご職業 学生 会社員 公務員 自営業 パート・アルバイト その他

本日はどちらから来ましたか？
敦賀市内 福井県嶺南 福井県嶺北 福井県外()

本日は会場までの交通機関でお越しになりましたか？
徒歩 自転車・バイク(駐車場所:) 自家用車 公共交通機関(JR・バス)

本日はどなたといらっしゃいましたか？
ひとりで 友達と 家族と 夫婦で 恋人と

国8空活を何で知りましたか?(複数回答可)
告知リーフレット SNS 知人・友人 自分もしくは家族が参加している
新聞・WEB記事 たまたま近くを通りかかった その他()

国8空活で、何を目的にいらっしゃいましたか?(複数回答可)
おさんぽ参道 レストランパス オンフェス(音楽イベント) フードフェス(飲食店) その他()

国8空活で、何が楽しかったですか?(複数回答可)
おさんぽ参道 レストランパス オンフェス(音楽イベント) フードフェス(飲食店) その他()

今後この国8空間を自分でもイベント等で使いたいですか？
はい いいえ
※「はい」の方は知りたい情報を教えてください
使用料 問い合わせ先 使用する流れ その他()

今後この国8空間でどんな企画があったらいいと思いますか？
[]

この本町通りにどんなものがあれば、もっと歩く人が増えると思いますか？
[]

その他、こうして欲しい、ここがよかったなどございましたらご自由にご記入ください。
[]

アンケートは以上です。
個人情報保護に基づき、いただいた情報は国8空間活用や敦賀の観光・まちづくりのニーズ調査以外の目的では使用いたしません。
ご協力ありがとうございました。

敦賀市都市政策課

3 実績

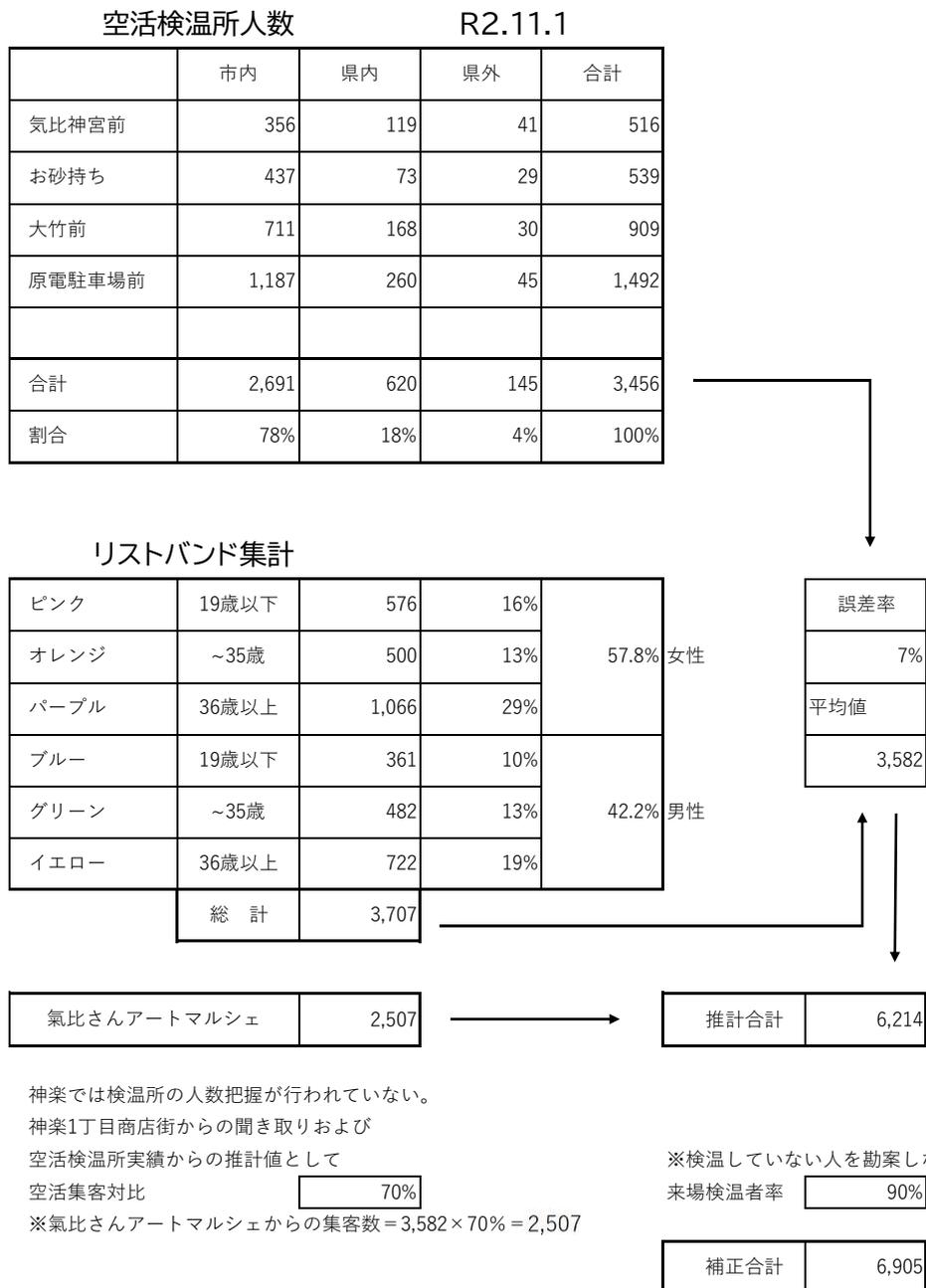
① 来場者数

推計値 約6,900人

算出方法 リストバンドのみの集計。検温率90%で計算。

※連携事業の氣比さんアートマルシェの推計集客数も含む。

両事業は不可分のため合算値を用いる。



② 客層分析

調査方法

- ・ 検温済みのマークとしてリストバンドを装着
- ・ 性別・年齢層により、異なる色のリストバンドを配付

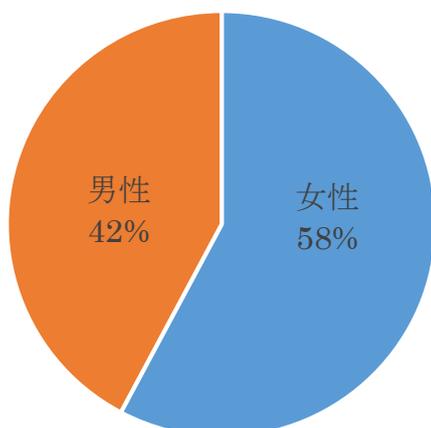


男	ブルー	19歳以下
	グリーン	~35歳
	イエロー	36歳以上
女	ピンク	19歳以下
	オレンジ	~35歳
	パープル	36歳以上

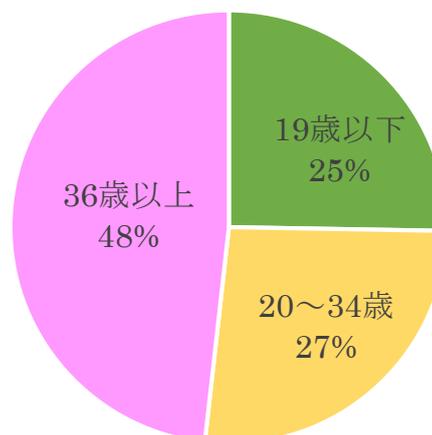
リストバンド 集計結果

		年齢層			合計
		~19	20~35	36~	
男	来場者	361	482	722	1,565
	来場比	23.1%	30.8%	46.1%	100%
女	来場者	576	500	1,066	2,142
	来場比	26.9%	23.3%	49.8%	100%

・ 男女比率



・ 年齢比率



③ アンケート取得実績

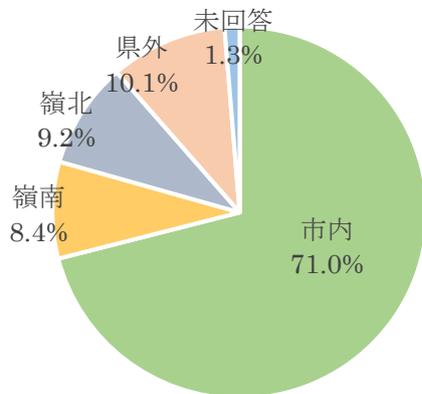
取得数 238件（回収率3.5%）

調査方法 THAPボランティアチーム（高校生メンバー含む）等による
聞き取り調査



4 アンケート結果

Q1. どこから来たか

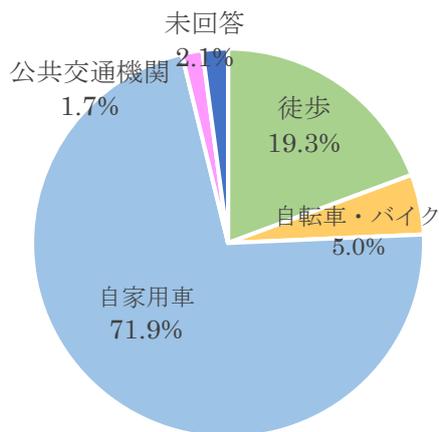


市内	嶺南	嶺北	県外	未回答
169人	20人	22人	24人	3人
71.0%	8.4%	9.2%	10.1%	1.3%

【県外の内訳】

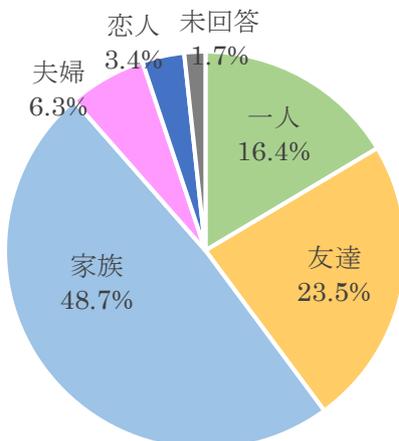
石川1、富山1、滋賀4、東京4、京都1、大阪3、愛知3、兵庫1、山梨1、千葉1（無回答4）

Q2. どうやって来たか



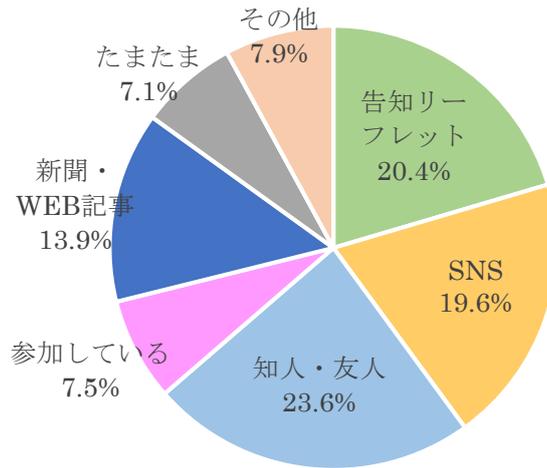
徒歩	自転車・バイク	自家用車	公共交通機関	未回答
46人	12人	171人	4人	5人
19.3%	5.0%	71.9%	1.7%	2.1%

Q3. 誰と来たか



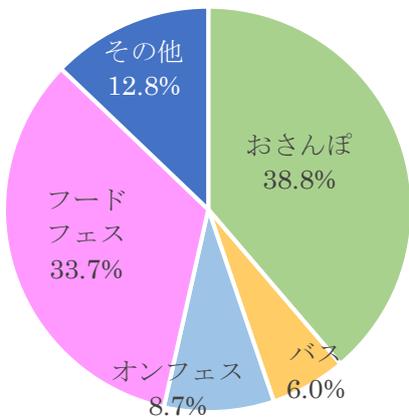
一人	友達	家族	夫婦	恋人	未回答
39人	56人	116人	15人	8人	4人
16.4%	23.5%	48.7%	6.3%	3.4%	1.7%

Q 4. 何で知ったか（複数回答）



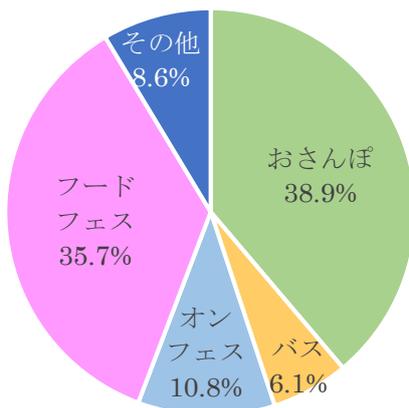
告知リーフレット	SNS	知人・友人	参加している	新聞・WEB記事	たまたま	その他
57人	55人	66人	21人	39人	20人	22人
20.4%	19.6%	23.6%	7.5%	13.9%	7.1%	7.9%

Q 5. 何を目的に来たか（複数回答）



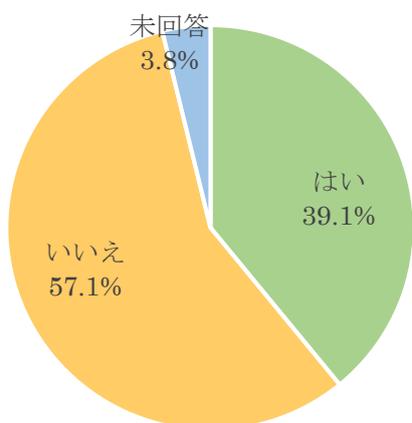
おさんぽ	バス	オンフェス	フードフェス	その他
130人	20人	29人	113人	43人
38.8%	6.0%	8.7%	33.7%	12.8%

Q 6. 何が楽しかったか（複数回答）



おさんぽ	バス	オンフェス	フードフェス	その他
122人	19人	34人	112人	27人
38.9%	6.1%	10.8%	35.7%	8.6%

Q7. イベントに使いたいか



はい	いいえ	未回答
93人	136人	9人
39.1%	57.1%	3.8%

「はい」の方で知りたい情報

使用料	問合せ先	使用の流れ	その他	未回答
35人	22人	28人	4人	4人
37.6%	23.7%	30.1%	4.3%	4.3%

Q8. 今後企画して欲しいイベント（自由記述）

○複数意見（主なもの）

飲食関連（フードフェス、スイーツ、ビアガーデンなど）	37件
音楽関連（フェス、ライブ、クラシック、JAZZなど）	16件
子ども向けイベント	10件
今回のようなイベント	9件
フリーマーケット（のみの市など）	8件

※その他、「定期開催」を望む声も多く聞かれました。

※面白い内容として クラフトなどの体験・参加型イベント、移動図書館、ヨガ、トランポリン、文化祭のPRといったものがありました。

Q9. 本町通りにどんなものがあれば、もっと歩く人が増えるか（自由記述）

食に関するもの（カフェ、飲食店、オシャレな店など）	133件
商店街、空店舗関連（店舗の増加・充実、お店を開けるなど）	45件

※その他、インスタスポットや子どもが遊べる場所、アートなどがありました。

Q10. その他、要望など（自由記述）

駐車場関連（増やして欲しい、わかりづらいなど）	19件
休憩・飲食スペース（ベンチ不足、飲食スペースが少ないなど）	11件
トイレ関連（トイレが遠い、空店舗利用、おむつ交換スペースなど）	5件

【参考】アンケート抜粋・インタビュー調査結果

○20代・市内・女性（出店参加者）

- ・今後企画して欲しいイベント
→移動図書室
- ・どんなものがあれば歩く人が増えるか
→商店街のまちあるきMAP
- ・その他要望
→椅子と机をたくさん出して欲しい
→トイレを使わせてくれるお店が欲しい

○20代・市内・女性

- ・今後企画して欲しいイベント
→ステージイベントなど
- ・どんなものがあれば歩く人が増えるか
→不定期にキッチンカーが来たり、カフェがあると良い
→クラフトなどの体験系も増えると良い

○40代・市内・男性

- ・今後企画して欲しいイベント
→テーマに特化したもの（健康、日本酒、ビール、井ものなど）
- ・その他
→人の流れが減ったからといって、急に人手を増やすイベントを打ちすぎると、まちにとっては一過性の治療のようなものになってしまう。今回のような実験をふまえて、考察を繰り返して傾向をつかみ、敦賀の商店街にとって良い方向性を見出していければと思う。

○50代・県外・男性

- ・どんなものがあれば歩く人が増えるか
→フードフェスは良いと思うが、もう少し奥まった場所でゆっくり食べられるスペースが確保できるとなお良い

○50代・市内・女性（商店街店舗）

- ・今後企画して欲しいイベント
→「ご縁の市」というシニア向けの催しがあるが、それを切り離してはもったいない。若い世代とシニア層がコラボして企画するイベントがあっても良い。
- ・どんなものがあれば歩く人が増えるか
→敦賀は港が近いのに、全く海鮮系の店がない。店先で魚を焼けば、匂いにつられて人が動くのではないか

○60代・市内・男性

- ・どんなものがあれば歩く人が増えるか
→敦賀の文化や土産物に触れられる拠点

○海外からの移住者と参加した方

- パキスタンから敦賀に来て数カ月の従業員を連れてきた。いろいろな角度から敦賀のものに触れることができるので、こういったイベントがあると良い。
- 敦賀在住の外国人移住者に向けたイベントもあると、港町である敦賀のイメージの国際交流のコントラストが上がる。

6 まとめ

今回の社会実験では、予想以上の約6,900人もの来場がありました。その中で238名の方に、聞き取り調査という形で貴重なご意見をいただきました。

まず、来られた方については、市内から家族での来場が多い結果となりました。市内からの来場が多かったことについては、この空間が「普段から居心地が良くて歩きたくなる通り」となるため、まず市民の方が歩いていただくことを目標としており、社会実験の実施目的の狙いどおりとなりました。

家族での来場が多かった理由としては、新型コロナウイルス感染症による外出自粛が一つの原因であると考えています。連休や夏休み中に、本来は旅行など外出していたのが、今年はなかなかできず、こういったイベントを待っていたこともあったのかと推察しています。社会実験開催時は、新型コロナウイルス感染症も若干収まっていた時期で外出しやすい時期であったことも要因の一つと考えています。

今回のアンケートで特出すべきは、イベントとしてこの空間を利用したいか？との問いに対し、4割の方が「使いたい」との回答でした。この結果は、非常に驚いたと同時に、これだけのプレーヤー予備軍が存在していることは、大変心強いと感じています。

また出店側として参加いただいた方にもアンケートを実施していますが、予想以上の集客があったため、昼過ぎに売り切れてしまったので、次回こういった機会があったら、持ってくる数を検討したいというご意見や売り上げとして上々だったというご意見をいただきました。

更に、運営側への聞き取りの結果として、準備や打ち合わせがスムーズにできたというご意見や市民の皆様のチャレンジの場になると良いというご意見がありました。

一方、課題として、トイレの問題や落ち着いて飲食をするスペースが少なかったというご意見や、屋外のため、風や雨の対策について検討が必要というご意見をいただいています。

これらいただいたご意見を参考にして、国道8号空間が、市民に親しまれ、気軽に利用することができるよう、国土交通省や警察など、関係機関と協議を重ねてまいります。

【参考】社会実験 当日の状況（写真）

・会場写真



・ OSANPO SANDOU (物販、ケータリングカー)



・ オンフェス (野外での音楽イベント)



・ フードフェス (地元飲食店による飲食ブース)



・ その他 (レストランバス、高校生ボランティア、敦賀警察署交通安全啓発活動)

